

大学名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によつて(4)対象学年・学部・資格・条件の内容に他の種類を記載している場合 がありますので、ご注意ください。	「在学中」 「その他」の具体的な内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的な内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金 対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併 用可否	
東田学園大学	東田学園奨学金	在学中	原則として1年生	学費支援	対象：新入生 (1)人物、学業ともに優秀かつ難関で、学費の支弁が認められる者。 (2)学園の定める基準に合格した者。	貸与奨学金	貸与奨学金	(1)授業料に相当する額 年額70万円 (2)授業料と教育充実費に相当する合計額 年額100万円 (3)(2)の1/2の額 年額50万円	4年間	若干名	地域の制限なし	学生課	併用不可	併用不可	
	入学時特待生制度	入学手続時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	健康実業学科 対象：大学入学共通テスト利用選抜(前期)合格者 選抜基準：大学入学共通テスト利用選抜(前期)の得点率が70%以上の者から選抜 ことも免選学科(フットボール・マネジメント学科) 対象：一般選抜(前期)合格者 選抜基準：一般選抜(前期)の得点率が80%以上の者から選抜	免除・減免	免除・減免	初年度(1年間)の授業料の半額を免除	初年度(1年間)	若干名	地域の制限なし	学務課・事務局	併用可	併用可	
八戸工業大学	特待生制度(①学業特待生・②課外活動特待生・③資格特待生)	その他			①学業特待生：学内推薦のため申込不可 ②課外活動特待生：学内推薦のため申込不可 ③資格特待生：入試出願時	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免 その他	特待生制度について、全学部対象。原則入学年度から4年間とし、各学年終了時に資格継続審査を行う。 ①学業特待生：学業成績等が優れている者。 ②課外活動特待生：学生団体活動等に参加する者のうち、優れた成果を収めたと思われる者。 ③資格特待生：本学が指定する資格を取得した者。	給付奨学金	授業料等の全額～8分の1相当額の給付または入学金全額～一部相当額の給付。 ①学業特待生：入学金を除く学費を給付区分により給付。 ②課外活動特待生：入学金から4年間。 ③資格特待生：取得資格と対応する給付区分により、入学金全額～一部を給付。	①学業特待生：入学年度から4年間。 ②課外活動特待生：入学年度から4年間。 ③資格特待生：入学初年度。	①学業特待生：若干名。 ②課外活動特待生：若干名。 ③資格特待生：人数制限なし。	地域の制限なし	入試部	併用可	併用可
	八戸工業大学奨学生制度(①学業成績奨学生・②課外活動奨学生)	入学後		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	①学業成績奨学生：学業成績等が特に優秀であると認められる者。2～4年度の各学科・コース2名程度。 ②課外活動奨学生：学生団体活動に参加し、優れた成果を収めたと思われる者。2～4年度の若干名。	給付奨学金	給付奨学金	①学業成績奨学生：給付区分に応じ、授業料等全額～8分の1相当額給付。 ②課外活動奨学生：給付区分に応じ、授業料等全額～8分の1相当額給付。	①学業成績奨学生：各年度限り。 ②課外活動奨学生：各年度限り。	①各学科・コース2名程度 ②若干名	地域の制限なし	入試部	条件有り併用可	条件有り併用可	
弘前学院大学	弘前学院大学特待生制度	その他		特待生・成績優秀者	*対象学年・学部 各学部・各学年1名 *資格 1本学学生で人物及び学業成績が特に優良であること 2 学業に専念できる環境を有していること *選考 1.1年生以上、1学年前期の学業成績等をもとに決定 2.2年生以上は、前年度の学業成績等をもとに5月頃決定 *本学内奨学金との併用は不可	免除・減免	免除・減免	当該年度の授業料を免除	1年	全12名	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	弘前学院大学内奨学金(免除)	その他	12月～2月	入学金・授業料減免	*学業・人物ともに優秀で、経済的理由により修学困難と認められる本学在学2年目以上の者 *適用期間は1年間 *学費納入数 文理学部4名、社会福祉学部4名、看護学部6名(年度により採用人数は変更することがある) *本学内奨学金との併用は不可	免除・減免	免除・減免	年間授業料の2分の1相当額	1年	18名程度	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	弘前学院大学内奨学金(貸与)	その他	4月	学費支援	*対象学年 各学部、各学年5名 *資格 経済的理由により修学困難と認められる者の、人物・成績・出願理由を総合審査の上、決定する。毎年選考を更新する。	貸与奨学金	貸与奨学金	月額32,000円(無利子)	1年	60名程度	地域の制限なし	学生課	併用不可	併用不可	
弘前医療福祉大学	特待生奨学金制度2019	学校出願時		特待生・成績優秀者	対象学年・全学年(入学より4年間) 学部・全学部 資格：一人 条件：一人入学試験受検者で奨学金を希望する者の上から上位者 (特待生A) ①看護学科名・医療技術学科作業療法学専攻名・医療技術学科言語聴覚学専攻名 ②特待生奨学金制度2019を希望する者で、一般選抜(前期日程)の学力検査の成績(総合点)が160点以上の者について、学科・専攻毎に成績最上位の者(各計3名)に給付 (特待生B) ①合計名(学科・専攻別の枠は設けない) ②特待生奨学金制度2019を希望する者で、一般選抜(前期日程)の学力検査の成績(総合点)が150点以上の者について、(特待生A)年額117万円(特待生B)年額59万5千円	給付奨学金	給付奨学金	(特待生A)年額117万円 (特待生B)年額59万5千円	4年間 ※入学後、成績不良の場合には奨学金を中止 り済す場合があります。	(特待生A)3名 (特待生B)7名	地域の制限なし	入試課	併用可	併用可	
	既婚入学優遇制度	学校出願時		入学金・授業料減免	入学時 学部：全学部 資格：特になし 条件：既婚等以内の既婚の中に、学校法人弘前職業学園が運営する各学校の在学または卒業生がいること	免除・減免	免除・減免	入学金の半額			地域の制限なし	入試課	併用可	併用可	
	在学特待生授業料減免制度	在学中	年度末	特待生・成績優秀者	対象学年：1～3年次 学部：全学部 資格：学業成績が最も優秀な者(看護学科1名、作業療法学専攻1名、言語聴覚学専攻1名) 条件：「特待生奨学金制度2019」の採用者ではないこと	免除・減免	免除・減免	翌年の授業料及び教育充実費の半額免除	1年間	9名	地域の制限なし	教務課	併用可	併用可	
	入学金免除制度	学校出願時		入学金・授業料減免	対象学年：入学時 学部：全学部 資格：特になし 条件：入学希望者本人が学校法人弘前職業学園が運営する各学校に在籍する者または卒業した者であること	免除・減免	免除・減免	入学金の全額			地域の制限なし	入試課	併用可	併用可	
	ホスピタリティー奨学金	在学中	毎年6月頃募集	その他	経済援助奨学金	対象学年：全学年 学部：全学部 資格：特になし 条件：経済的理由により修学が困難な者や支援するために経済援助奨学金を給付することを目的とし、毎年度、全学年40人を限度とし、当該年度の修業費充実に充てて給付します。 給付期間は1年間とし、1年ごとに改めて応募しなければなりません。	免除・減免	免除・減免	年額15万円	1年間	40名	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可
	文化・スポーツ活動等奨励奨学金	在学中	1～4年生(奨学金の採用を受けようとする年度の前期中に募集)	課外活動支援制度	課外活動奨励奨学金	1年～4年生の全学生対象 ①採用枠において本学の学生であること。 ②評議基準を準拠していること。 ③学業の成績が一定の基準を満たすこと。 ④品行方正であること。 ⑤所定の書類まで出願すること。 ⑥大学の広報活動に可能な限り協力できること。 〔※詳細基準(詳細)〕 ・申請年度の前年度に、課外活動において優れた実績を収めた者、又はその活動等が高く評価された者。 ・高い目標を自負し、その努力が認められ、今後の成長が期待できると判断される者。 ・出願申請書、活動内容等資料を所定の提出期限内に学務部学生課に提出した者。 ○学術・文化系 課外におけるサークル活動や論文等、スポーツ以外の取り組み全額を対象とする。基本的にはスポーツ系の詳細基準に準じて選考します。 例：読書、棋類、弁論大会、各コンテスト、各競技大会の全国・地区・県内優勝者 ○スポーツ系 国民スポーツ大会(旧国民体)、全国障害者スポーツ大会、インカレ、インターハイに出場し、個人競技は出場、団体競技は(8位)入賞以上	給付奨学金	給付奨学金	年額15万円を上限とする	採用時1回限り	(同学部の短期大学部と共通で募集するため、大学・短期大学部合わせて15名を上限とする)	地域の制限なし	学務部学生課	併用可	併用可
富士大学	富士大学特待生	在学中	2年生以上	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	前年度学業成績優秀者。2年生以上の学生を対象に、学年、学科を問わず、前年度の「通期GPA」の高い順に決定する。	給付奨学金 貸与奨学金 免除・減免	給付奨学金 貸与奨学金 免除・減免	前年度の学業成績を元に、授業料の全額、半額、三分の一	1年更新	若干名	地域の制限なし	学生部	併用可	併用不可	
	学生応援奨学生	在学中	2年生以上	特待生・成績優秀者 経済的なない経済的支援 課外活動支援制度	課外活動等で活躍し、経済的支援を要する者。成績が優秀で人間的にもすぐれ、経済的支援を要するもの。	給付奨学金	給付奨学金	年額100,000円	毎年実施	12名	地域の制限なし	学生部	併用可	併用可	
	学力優秀者特待生	入学手続時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	学力優秀者特待生試験に合格し入学した者。原則4年間授業料の免除。入学試験の成績により、「授業料全額」「授業料2/3額」「授業料1/2額」「授業料1/3額」のいずれかとする。	免除・減免	免除・減免	授業料減免	1年更新	若干名	地域の制限なし	学生部	併用可	併用不可	
	スポーツ特待生	学校出願時		入学金・授業料減免	指定の入学試験に合格し入学した者。指定するスポーツの各種目において高度な能力を持ち、優秀な成績を収めた者。学業成績についても、一定水準以上であることを条件とする。	免除・減免	免除・減免	学費の全部または一部	1年更新	若干名	地域の制限なし	入試部	併用可	併用不可	
	要経済支援スポーツ特待生	在学中	1年生～4年生	入学金・授業料減免	スポーツ特待生のうち、経済支援などには、大学に進学出来ない者または、大学で学業を続けられない者。	免除・減免	免除・減免	学費の全部または一部	1年更新	若干名	地域の制限なし	学生部	併用可	併用不可	
	青木特別奨学生	随時		学費支援	学費の納入が難しく困難となった3年生以上。	貸与奨学金	貸与奨学金	授業料並びに施設設備費の年額の合計額の累積2年分までを上限とする	随時	若干名	地域の制限なし	学生部	併用可	併用可	
	青木アスリート奨学生	入学後		課外活動支援制度	全国大会優勝者、国際大会活躍者	給付奨学金	給付奨学金	500,000円	随時	若干名	地域の制限なし	学生部	併用可	併用不可	
	職業会計人・商業教員養成特待生	学校出願時		入学金・授業料減免	簿記検定等の資格を有し経済的支援を必要とする者で、指定の入学試験に合格した者	給付奨学金	給付奨学金	授業料減免	随時	若干名	地域の制限なし	入試部	併用可	併用不可	
	留学生の学費等減免	学校出願時		奨励度 入学金・授業料減免	経済支援を必要とする留学生で、指定の入学試験に合格した者	免除・減免	免除・減免	入学金、授業料、施設設備費、寮費減免	1年更新	若干名	地域の制限なし	入試部	併用可	併用不可	
	資格取得者特待生	学校出願時		資格取得支援制度	指定の入学試験を合格したもの。	免除・減免	免除・減免	入学金、授業料一部免除	1年更新	若干名	地域の制限なし	入試部	併用可	併用不可	
岩手保健医療大学	特待生制度	その他	①②入学手続時 ③在学中	特待生・成績優秀者 その他	施設設備費・実務実習費減免	免除・減免	免除・減免	①45万円 ②22.5万円 ③45万円	①②③1年間	①2名以内 ②7名以内 ③2名以内	地域の制限なし	学務課	併用可	併用可	

大学名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを示しています。大学によつては(4)対象学部・学部・資格・条件の内容に他の申請時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」 「その他」の具体的な内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的な内容	(4)対象学部・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金 対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併 用可否	
石巻専修大学	石巻専修大学選手サポート奨学生制度	学校出願時		入学金・授業料減免		申請資格 本学での勉学意欲があるにもかかわらず、経済的な理由により進学が困難であるものであって、入学者選抜前に本学が進学サポート奨学生の採用候補者として決定し、入学を許可したもの 以下の条件に全て該当すること ①日本国籍を有する者、または永住者、定住者、日本人または永住者の配偶者・子、 ②高等学校(中等教育学校の後期課程、在外教育施設を含む)の出身者。 ③申請時における直前2年の父兄の年間所得合計金額が給与・年金所得の場合は510万円未満、給与所得以外(自営業・農業等所得)の場合は350万円未満の者	免除・減免	授業料の40%相当額	4年間 (※1継続審査有り)	200名 (※理工学部71名程度、経営学部87名程度、人間学部各6名程度)	地域の制限なし	事務部 事務課 入試担当	併用不可	条件有り併用可	
	特待生選抜奨学生	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		本学での勉学を強く希望し、尚学心が旺盛で学生の模範となり、将来社会のさまざまな方面での活躍が期待され、特待生選抜試験制度により入学を認められたもの。	免除・減免	授業料相当額および施設費相当額	4年間	10名程度 (※理工学部4名程度、経営学部4名程度、人間学部各2名程度)	地域の制限なし		併用可	併用可	
	新入生付属高校奨学生	学校出願時		特待生・成績優秀者 学費支援		専修大学の付属高校からの推薦入学者であつて、学業成績および人物共に優れ、かつ、勉学意欲があるもの	給付奨学金	理工学部生20万円・経営学部生15万円・人間学部生15万円	2年間	若干名	地域の制限なし		併用可	併用可	
	新入生石巻地域奨学生	学校出願時		特待生・成績優秀者 学費支援 用途を定めない経済的支援		石巻地域内高校からの特別選抜による入学者であつて、人物に優れた出身高校の学業成績が特に優秀であるとともに、経済的事情から奨学金を受けて修学を望むもの	給付奨学金	23万円	1年間	12名 (※当該人数を最大枠とし、各学部の入学者数に応じてこれを割り当てる。)	地域の制限なし		併用可	併用可	
	新入生ファミリー支援奨学生	学校出願時		学費支援 用途を定めない経済的支援		兄弟姉妹が本学に在籍している入学者であつて、人物に優れた勉学意欲があるとともに、経済的事情から奨学金を受けて修学を望むもの	給付奨学金	23万円	1年間	若干名	地域の制限なし		併用可	併用可	
	在学生キャリア支援奨学生	在学中	当該年度	学費支援 課外活動支援制度 資格取得支援制度		在学生であつて、人物に優れた高度資格取得、スポーツ・文化・社会活動等の分野で優れた成果を達成したものの	給付奨学金	[限度額]20万円	当該年度		必要に応じて採用	地域の制限なし		併用可	併用可
	在学生特別奨学生	在学中	当該年度	特待生・成績優秀者 学費支援		2年次、3年次および4年次在学学生であつて、人物に優れた勉学に意欲的に取り組み、前年度の学業成績が特に優秀なもの	給付奨学金	理工学部生20万円・経営学部生15万円・人間学部生15万円	当該年度		49名 (※各学部の最大枠は、その在学者の3.7%以内とし、各学部の在籍者数に応じてこれを割り当てる。この場合において、当該最大枠は、16名を超えることができないものとする。)	地域の制限なし		併用可	併用可
	経済支援奨学生	在学中	当該年度	学費支援 用途を定めない経済的支援		在学生であつて、勉学意欲があるにもかかわらず、経済的理由により修学の継続が困難なもの	給付奨学金	[限度額]10万円	当該年度		必要に応じて採用	地域の制限なし		併用可	併用可
	家計急変奨学生	在学中	当該年度	学費支援 用途を定めない経済的支援		在学生であつて、勉学意欲があるにもかかわらず、主たる家計支持者の死亡、失職等による経済的理由により、修学の継続が困難なもの	給付奨学金	[限度額]理工学部生45万円・経営学部生30万円・人間学部生35万円	当該年度		必要に応じて採用	地域の制限なし		併用可	併用可
	災害見舞奨学生	在学中	当該年度	学費支援 用途を定めない経済的支援		在学生であつて、火災、風水害、地震等により被災し、経済的困難度の高いもの	給付奨学金	[限度額]20万円	当該年度		必要に応じて採用	地域の制限なし		併用可	併用可
仙台大学	スポーツ奨学生	学校出願時		課外活動支援制度 入学金・授業料減免		【制奨】免除 【金額】学費の全額または一部 【期間】在学3年間/卒業後1年以上/年間 【応募資格】本学が指定するサークルに所属し、競技成績が優秀で学業成績・人物ともに優れ、今後その活躍が期待できると認められた者	免除・減免	【金額】学費の全額または一部	【期間】1年次生:3年間/2年次生以上:1年間		地域の制限なし	国際交流課	併用可	併用可	
東北工業大学	東北工業大学奨学生	その他	学内推薦のための、学生からの申請はできない	特待生・成績優秀者 課外活動奨励金		本学に在学中2年生以上を対象としており、学業成績または課外活動において優秀な成績を収めた学生に奨学金が支給されます。	給付奨学金	○学業奨励奨学金 学業優秀奨励金 — 当該年度の授業料相当額 学業優秀奨励金 — 授業料の1/2相当額 学業一般奨励金 — 年間12万円 ○課外活動奨励奨学金 課外活動優秀奨励金 — 当該年度の授業料1/3相当額 課外活動一般奨励金 — 年間12万円	当該年度	奨学生数は年度により変動します。 (令和4年度実績:203名)	地域の制限なし	教務学生課	併用可	条件有り併用可	
	東北工業大学学費支援給付奨学金	在学中	3・4年次	学費支援		① 学部 3、4 年生 (標準修業年限で卒業見込みの者) ② 高等教育の新修学支援制度(給付奨学金・授業料減免)の採用者以外の者 ③ 経済的理由により修学困難な状況にある者(家計急変者も含む) ④ 前年の学費(授業料)を期日までに納めている者 ⑤ 世帯の経済状況が良好である者 ⑥ 家族構成を証明できる者 ⑦ 学外の併用給付型奨学金を受給していない者 ⑧ 本学学業優秀奨励金以外の者	給付奨学金	学費年額1/3相当額	当該年度	15名以内	地域の制限なし	教務学生課	併用不可	条件有り併用可	
	東北工業大学後援奨励金	在学中	4年生	学費支援		4年生前期までの学費が納入済みで、卒業に要する修得単位数の取得が見込まれ、かつ就職先が内定している学生に対し、4年生後期の学費相当額を無利子で貸与するもの。	貸与奨学金	4年生後期の学費相当額	半期(後期)	8名以内	地域の制限なし	教務学生課	併用可	併用可	
	東北工業大学奨励奨励金	在学中	4年生	学費支援		4年生前期までの学費が納入済みで、卒業に要する修得単位数の取得が見込まれ、かつ就職先が内定している学生に対し、4年生後期の学費相当額を無利子で貸与するもの。	貸与奨学金	4年生後期の学費相当額	半期(後期)	4名以内	地域の制限なし	教務学生課	併用可	併用可	
	郵政福祉教育振興基金奨学生	その他	学内推薦のための、学生からの申請はできない	特待生・成績優秀者 学費支援		3年生以上の学生で、毎年8科目中2科目を指定し、前年度成績優秀者各1名を学費が推薦。	給付奨学金	当該年度の授業料の半額程度	当該年度	2名	地域の制限なし	教務学生課	併用可	条件有り併用可	
	特待生制度	その他	学内推薦のための、学生からの申請はできない	特待生・成績優秀者		特待生に認定されれば、学部4年間の学費を全額または半額免除します。 【資格】 ・大学入学共通テスト利用選抜の合格者 ・一般選抜(A日程及びB日程)の合格者(ただし、3教科科目以上受験した者) ・指定校推薦型選抜の合格者(ただし、大学入学共通テストを受験した者)	免除・減免	学費(授業料及び設備費負担金)の全額または半額	学部4年間	人数は年度によって変動します。 (令和4年度実績:認定者63名)		地域の制限なし	入試広報課	併用可	
	入学金優遇制度	入学手続時		入学金・授業料減免		入学予定者の兄弟姉妹が東北工業大学学部課程に在籍、または同時に入学をする場合に、入学手続き時に納入した学費のうち入学金を対象として助成(給付)する優遇制度です。 ※同時入学者については1名1名が対象となります。	免除・減免	入学金を対象として助成	当該年度	人数制限なし	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	東北生活文化大学	三島学園音楽会奨励制度新入生学業奨励金	その他	新入生応募期間:10月1日～10月15日	特待生・成績優秀者		修学意欲が高く入学後の学業成績の優秀な1年生	給付奨学金	120,000円	1年	5人	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可
	三島学園音楽会奨励制度在学生学業奨励金	その他	2～4年度応募期間:4月15日～4月30日	特待生・成績優秀者		学業に精進し態度と志向性が学生にふさわしい1年生	給付奨学金	年間120,000円	1年	5人	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	兄弟姉妹給付奨学金	入学後		学費支援		大学及び短期大学制に、一世帯から二人以上の学生が在学している場合、二人目以上の学生につき、年長、学年次順に当該学生に対し、年額12万円の奨学金を給付します。	給付奨学金	120,000円	該当する期間		①人数制限なし	地域の制限なし	教務課	併用可	併用可
東北福祉大学	東北福祉大学奨学金	入学後		学費支援 用途を定めない経済的支援		【資格】 給付:人物・学業ともに特に優秀で、家計が厳しく困難あるいは家計に急変があり、修学の継続が困難になった者 貸与:人物・学業ともに特に優秀で、家計支持者の1年間の収入の年額が、給与所得者については700万円以内、給与所得者以外では600万円以内であること。 ※学業:家計急変等緊急時補助 日本学生支援機構緊急貸付(急急採用)に応募し、採用された上で、学費が災害緊急時補助の対象となる必要があることと認めた者。 【条件】 全学生(給付は学部学生に限る。) 新規の場合、入学後および在学中に出願し、所定の手続きを行い採用される。 当該年度学生が継続在籍する場合、所定の継続手続きを行い採用される。 主たる家計支持者の失職、死亡または災害等による家計急変者。	給付奨学金 貸与奨学金	[給付] 50,000円(毎月支給) 貸与 50,000円(毎月支給) 【災害・家計急変等緊急時補助】 50,000円(毎月支給) 80,000円(毎月支給)	申請後、一学期、 毎年継続申請を行う必要がある。	【給付】20名 【貸与】35名 ※定員数	地域の制限なし	学生支援センター 学生支援課	併用不可	併用不可	
	東北福祉大学学内懸賞奨励金	その他	毎年9月～12月(変更となる場合も有り)	学費支援 用途を定めない経済的支援			給付奨学金	最優秀賞:各1種 賞状および奨学金 10万円 優秀賞:各1種 賞状および奨学金 5万円 佳作:記念品 若干名	1年間	最優秀賞:各1種 1名 優秀賞:各1種 1名 佳作:若干名	地域の制限なし	学生支援センター 学生支援課	併用可	併用可	
	スカラシップ(成績上位者)	学校出願時		特待生・成績優秀者 学費支援 用途を定めない経済的支援		一般選抜A日程スカラシップ入試で合格した学科に入学した者	給付奨学金	年間授業料の半額を給付	4年間だが、継続条件あり。	定員30名	地域の制限なし	学生支援センター 学生支援課	条件有り併用可	条件有り併用可	
	東北福祉大学私費外国人留学生学費等減免制度	入学後		入学金・授業料減免		減免の対象者は、本学の学部もしくは大学院の正規課程に入学し又は在籍する留学生で経済的理由により学業の継続が困難な状況にある者とする。ただし、次に該当する者は除く。 (1)成果の見込みがないと認められる者 (2)留年した者、ただし、病気その他やむを得ない事由により留年した者は除く。	免除・減免	減免の額は、原則として、学部又は大学院の学費の5割以内とする。	減免の期間は1年とし、通算した期間が学部減免対象者の数と減免額は、申請者数や事 においては4年、大学院においては修士課程 業執行年度の予算との相関、内外機状況 を踏まえ、その都度決定するものとする。		地域の制限なし	学生支援センター 学生支援課 国際交流 支援室	併用可	併用可	
	東北福祉大学私費外国人留学生奨学金制度	入学後		学費支援		留学生の資格者は、本学に在籍する通学の学部及び大学院の私費外国人留学生であつて、原則として、次に掲げるすべての条件を満たし、かつ日本学生支援機構・地方公共団体その他の奨学金の給付を受けていない者とする。ただし、月額25,000円以下の奨学金を受給している場合はその限りではない。 (1)学費の支弁が困難であること。 (2)学業成績及び人物が優れていること。 (3)健康であること。	給付奨学金	月額20,000円	奨学金の給付期間は、当該年度1か年限りとする。	定員4名以内	地域の制限なし	学生支援センター 学生支援課 国際交流 支援室	併用不可	条件有り併用可	
	東北福祉大学学費減免制度	在学中		特待生・成績優秀者 用途を定めない経済的支援		・東北福祉大学の正規課程に在学する学生で、経済的理由により学業の継続が特に困難な者 ・1行学一科の修学の精神を体し、その模範となる優秀な者	給付奨学金	減免額は、学長が指名する者によって構成する委員会を経て学長が承認する。	学部においては年、大学院においては修士課程2年、博士課程2年を最大1年間。		定員制限なし。	地域の制限なし	学生支援センター 学生支援課	併用可	条件有り併用可
東北医科薬科大学	東北医科薬科大学特別奨学金	在学中	1年生～6年生	特待生・成績優秀者		薬学部生対象。 本学の入学試験において特に優秀な成績により入学した者、及び特に優秀な成績を修めた者に対し、学業成績の向上及び学業を奨励することを目的とした特別奨学金制度。 ※詳細はホームページに掲載 【URL:https://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/ad_scholarship/】	給付奨学金	新入生 薬学科:40万円、生命薬料学科:35万円 在学生 薬学科、生命薬料学科ともに月額2万円(年間24万円)	1年間	新入生 学校推薦型選抜(公募制):薬学科6名 一般選抜(前期):薬学科12名、生命薬料学科2名 在学生 薬学科18名、生命薬料学科2名	地域の制限なし	学務部学生課	併用可	併用可	
	東北医科薬科大学創設者高輝第一奨学金	在学中	1年生～6年生	用途を定めない経済的支援		薬学部生対象。 人物・学業ともに健全かつ優秀で、修学上経済的に困難な者。	貸与奨学金	月額64,000円(無利子)	最終修業年限		学部学生10名以内、大学院学生10名以内、合計20名以内。 ただし、特に必要と認められる場合には学部学生、大学院生を合わせて20名以内。	地域の制限なし	学務部学生課	併用可	併用可
	東北地域医療支援移学資金(A方式:宮城県)	学校出願時		学費支援		医学部生対象。 医師として、宮城県知事が指定する医療機関などに10年間勤務した場合、返還を免除する。(初期臨床研修期間の2年間を含まない) ※詳細はホームページに掲載 【URL:https://www.tohoku-mpu.ac.jp/medicine/scholarship/】	貸与奨学金	年額500万円(6年間計3,000万円)		貸与を決定された日の属する年度の4月から 大学を卒業した日の属する年度の3月までと する。	30名	地域の制限なし	企画部移学資金連携室	併用可	併用可
	東北地域医療支援移学資金(A方式:宮城県以外の東北5県)	学校出願時		学費支援		医学部生対象。 医師として、宮城県以外の東北5県の医療機関などに10年間勤務した場合、返還を免除する。(初期臨床研修期間の2年間を含まない)	貸与奨学金	年額500万円(6年間計3,000万円)		貸与を決定された日の属する年度の4月から 大学を卒業した日の属する年度の3月までと する。	5名(各県1名)	地域の制限なし	企画部移学資金連携室	併用可	併用可
	東北地域医療支援移学資金(B方式)	学校出願時		学費支援		医学部生対象。 医師として、宮城県以外の東北5県がそれぞれ定める医療機関などに一定期間勤務した場合、返還を免除する。(9年程度、義務年限は各県の移学資金制度により定められる)	貸与奨学金	年額250万円(6年間計1,500万円)		貸与を決定された日の属する年度の4月から 大学を卒業した日の属する年度の3月までと する。	20名	地域の制限なし	企画部移学資金連携室	併用可	併用可

大学名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によつて(4)対象学年・学部・資格・条件の内容に他の申請時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」 「その他」の具体的な内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的な内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金 対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併 用可否		
宮城学院女子大学	宮城学院奨学金委員会	入学後		学費支援	受給対象学年は問わず、国による高等教育の修学支援新制度に申請する資格のない学生		給付奨学金	前期採用者：年額上限60万円 後期採用者：上限30万円	前期採用者：1年間 後期採用者：半期	若干名	地域の制限なし	学生課	併用不可	条件有りて併用可		
	宮城学院女子大学奨学金	入学後		学費支援	受給対象学年は問わない ①人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学が困難な学生 ②他の本学独自の給付奨学金・授業料減免を受けていない者 ※国による修学支援新制度(日本学生支援機構:授業料等減免と給付型奨学金)の申請資格を有しているが、支援を受けていない学生が対象。ただし、支援区分が対象外で停止中の学生は不可 ※外国人留学生は対象となりません ③世帯収入条件は、主たる家計支持者一人の収入金額が、給与所得者の場合年間所得26万円以下		給付奨学金	年額20万円あるいは30万円	1年間に1回限り	年間20名程度	地域の制限なし	学生課	併用不可	条件有りて併用可		
	宮城学院同窓会奨学金	入学後		学費支援	対象学年は問わない ※国による修学支援新制度(日本学生支援機構:授業料等減免と給付型奨学金)を受けていない学生 ※外国人留学生は対象となりません ①人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学が困難で、さらに生活困窮度が著しい者。		給付奨学金	年額上限20万円	1年間に1回限り	年間5名程度	地域の制限なし	学生課	併用不可	条件有りて併用可		
	宮城学院学業特待奨学金(ブルーボー奨学金)	入学手続時		特待生・成績優秀者	1年生 ①大学入学共通テスト利用選抜(A日程)受験者のうち、指定科目の合格点率が75%以上かつ各科目の成績上位者であり、入学手続きを完了した者 ②総合型選抜・学校推薦型選抜合格者(入学手続き完了者)のうち、大学入学共通テストを受験し、入学予定の学科が指定する大学入学共通テスト利用選抜(A日程)の合格点率が75%以上の者かつ各科目・専攻の成績上位3位以内の者		給付奨学金	年額40万円	最大4年間(毎年継続審査あり)	年間10名程度		地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	宮城学院女子大学奨学奨学金	入学後		留学費用支援制度	対象学年は問わない ①本学と事前協議が成立している大学への3か月以上の留学を予定しており、経済的援助が必要なる者。 ②世帯収入条件は、主たる家計支持者一人の収入金額が、給与所得者の場合44万円以下、給与所得者以外の場合355万円以下であること。		給付奨学金	アジア圏15万円、その他の地域30万円	給付決定時のみ		若干名	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
仙台青葉学院大学	仙台青葉学院大学 特別奨学金制度	学校出願時		学費支援	仙台青葉学院大学への入学を希望する方で、修学の意志があるにも関わらず、経済的理由により修学が困難な方を支援することを目的に行う特別奨学金制度です。 経済的に支援を必要とする方を対象とした貸与型(無利息)奨学金ですが、本学に入学後、所定の単位を修得し、卒業した場合、返還を全額免除します。 貸与金額：年額300,000円(4年総額 1,200,000円) 貸与期間：標準修業年限に相当する期間(4年間)を限度とする 貸与人数：仙台青葉学院大学全体で20人程度 申込資格：本学の「総合型選抜」「学校推薦型選抜(公募推薦または指定校推薦)」のいずれかの入試区分で出願、もしくは出願を検討し、進学を希望する方で、親計世帯収入を申請した日(入学手続完了後)より1週間前(2024年9月9日(月)～11月8日(金))17:00必着		貸与奨学金	貸与金額：年額 300,000円(4年総額 1,200,000円) 貸与期間：標準修業年限に相当する期間(4年間)を限度とする 貸与人数：仙台青葉学院大学全体で20人程度 申込資格：本学の「総合型選抜」「学校推薦型選抜(公募推薦または指定校推薦)」のいずれかの入試区分で出願、もしくは出願を検討し、進学を希望する方で、親計世帯収入を申請した日(入学手続完了後)より1週間前(2024年9月9日(月)～11月8日(金))17:00必着			仙台青葉学院大学全体で20人程度	地域の制限なし	学校法人北社学園 学費相談センター	併用可	併用可	
	北社学園卒業生・在校生の親族・入学後退学制度	学校出願時		学費支援 その他	本人の4親等以内の親族(親・兄弟姉妹・おじ・おば)に同等に本学園設置専門学校(仙台医療福祉専門学校・仙台大原簿記情報公務員専門学校・仙台工科大学専門学校・仙台デザイン専門学校)の在校生・卒業生がいる場合、入学後4月以降の前期授業料から50,000円を免除。 入学希望者本人が北社学園設置校の卒業生である場合、入学後4月以降の前期授業料から100,000円を免除。		免除・減免	本人の4親等以内の親族(親・兄弟姉妹・おじ・おば)に同等に本学園設置専門学校(仙台医療福祉専門学校・仙台大原簿記情報公務員専門学校・仙台工科大学専門学校・仙台デザイン専門学校)の在校生・卒業生がいる場合、入学後4月以降の前期授業料から50,000円を免除。 入学希望者本人が北社学園設置校の卒業生である場合、入学後4月以降の前期授業料から100,000円を免除。			人数制限なし	地域制限なし	入試センター	併用可	併用可	
秋田看護福祉大学	学業奨学生制度(Ⅱ種)	学校出願時		入学金・授業料減免	本人の4親等以内の親族(親・兄弟姉妹・おじ・おば)に同等に本学園設置専門学校(仙台医療福祉専門学校・仙台大原簿記情報公務員専門学校・仙台工科大学専門学校・仙台デザイン専門学校)の在校生・卒業生がいる場合、入学後4月以降の前期授業料から50,000円を免除。 入学希望者本人が北社学園設置校の卒業生である場合、入学後4月以降の前期授業料から100,000円を免除。		免除・減免	本人の4親等以内の親族(親・兄弟姉妹・おじ・おば)に同等に本学園設置専門学校(仙台医療福祉専門学校・仙台大原簿記情報公務員専門学校・仙台工科大学専門学校・仙台デザイン専門学校)の在校生・卒業生がいる場合、入学後4月以降の前期授業料から50,000円を免除。 入学希望者本人が北社学園設置校の卒業生である場合、入学後4月以降の前期授業料から100,000円を免除。								
	学業奨学生制度(Ⅰ種)	在学中	2年生以上(前年度の2月上旬頃の申請)	入学金・授業料減免	本人の4親等以内の親族(親・兄弟姉妹・おじ・おば)に同等に本学園設置専門学校(仙台医療福祉専門学校・仙台大原簿記情報公務員専門学校・仙台工科大学専門学校・仙台デザイン専門学校)の在校生・卒業生がいる場合、入学後4月以降の前期授業料から50,000円を免除。 入学希望者本人が北社学園設置校の卒業生である場合、入学後4月以降の前期授業料から100,000円を免除。		免除・減免	本人の4親等以内の親族(親・兄弟姉妹・おじ・おば)に同等に本学園設置専門学校(仙台医療福祉専門学校・仙台大原簿記情報公務員専門学校・仙台工科大学専門学校・仙台デザイン専門学校)の在校生・卒業生がいる場合、入学後4月以降の前期授業料から50,000円を免除。 入学希望者本人が北社学園設置校の卒業生である場合、入学後4月以降の前期授業料から100,000円を免除。								
	秋田看護福祉大学経済支援奨学金	在学中	2年生以上、毎年4月と月に募集 ※募集しない場合もありです	学費支援	本人の4親等以内の親族(親・兄弟姉妹・おじ・おば)に同等に本学園設置専門学校(仙台医療福祉専門学校・仙台大原簿記情報公務員専門学校・仙台工科大学専門学校・仙台デザイン専門学校)の在校生・卒業生がいる場合、入学後4月以降の前期授業料から50,000円を免除。 入学希望者本人が北社学園設置校の卒業生である場合、入学後4月以降の前期授業料から100,000円を免除。		貸与奨学金	本人の4親等以内の親族(親・兄弟姉妹・おじ・おば)に同等に本学園設置専門学校(仙台医療福祉専門学校・仙台大原簿記情報公務員専門学校・仙台工科大学専門学校・仙台デザイン専門学校)の在校生・卒業生がいる場合、入学後4月以降の前期授業料から50,000円を免除。 入学希望者本人が北社学園設置校の卒業生である場合、入学後4月以降の前期授業料から100,000円を免除。			年額学生納付金相当額の範囲	地域の制限なし	教務部教務課			
	学園内大学入学支援制度	学校出願時		入学金・授業料減免	本人の4親等以内の親族(親・兄弟姉妹・おじ・おば)に同等に本学園設置専門学校(仙台医療福祉専門学校・仙台大原簿記情報公務員専門学校・仙台工科大学専門学校・仙台デザイン専門学校)の在校生・卒業生がいる場合、入学後4月以降の前期授業料から50,000円を免除。 入学希望者本人が北社学園設置校の卒業生である場合、入学後4月以降の前期授業料から100,000円を免除。		免除・減免	本人の4親等以内の親族(親・兄弟姉妹・おじ・おば)に同等に本学園設置専門学校(仙台医療福祉専門学校・仙台大原簿記情報公務員専門学校・仙台工科大学専門学校・仙台デザイン専門学校)の在校生・卒業生がいる場合、入学後4月以降の前期授業料から50,000円を免除。 入学希望者本人が北社学園設置校の卒業生である場合、入学後4月以降の前期授業料から100,000円を免除。			入学金のみ(1/2:150,000円)	地域の制限なし	教務部教務課			
	家族学費支援制度(卒業生)	学校出願時		入学金・授業料減免	本人の4親等以内の親族(親・兄弟姉妹・おじ・おば)に同等に本学園設置専門学校(仙台医療福祉専門学校・仙台大原簿記情報公務員専門学校・仙台工科大学専門学校・仙台デザイン専門学校)の在校生・卒業生がいる場合、入学後4月以降の前期授業料から50,000円を免除。 入学希望者本人が北社学園設置校の卒業生である場合、入学後4月以降の前期授業料から100,000円を免除。		免除・減免	本人の4親等以内の親族(親・兄弟姉妹・おじ・おば)に同等に本学園設置専門学校(仙台医療福祉専門学校・仙台大原簿記情報公務員専門学校・仙台工科大学専門学校・仙台デザイン専門学校)の在校生・卒業生がいる場合、入学後4月以降の前期授業料から50,000円を免除。 入学希望者本人が北社学園設置校の卒業生である場合、入学後4月以降の前期授業料から100,000円を免除。			入学金から10万円を免除	地域の制限なし	教務部教務課			
	家族学費支援制度(兄弟姉妹)	在学中	1年生～4年生	学費支援	本人の4親等以内の親族(親・兄弟姉妹・おじ・おば)に同等に本学園設置専門学校(仙台医療福祉専門学校・仙台大原簿記情報公務員専門学校・仙台工科大学専門学校・仙台デザイン専門学校)の在校生・卒業生がいる場合、入学後4月以降の前期授業料から50,000円を免除。 入学希望者本人が北社学園設置校の卒業生である場合、入学後4月以降の前期授業料から100,000円を免除。		給付奨学金	本人の4親等以内の親族(親・兄弟姉妹・おじ・おば)に同等に本学園設置専門学校(仙台医療福祉専門学校・仙台大原簿記情報公務員専門学校・仙台工科大学専門学校・仙台デザイン専門学校)の在校生・卒業生がいる場合、入学後4月以降の前期授業料から50,000円を免除。 入学希望者本人が北社学園設置校の卒業生である場合、入学後4月以降の前期授業料から100,000円を免除。			当該年度授業料の1/3相当額を給付(看護学科:20万円 医療福祉学科:22万円)	1年間	人数制限なし	教務部教務課		
	秋田看護福祉大学看護福祉学部医療福祉学科入学支援奨学金	学校出願時		その他	本人の4親等以内の親族(親・兄弟姉妹・おじ・おば)に同等に本学園設置専門学校(仙台医療福祉専門学校・仙台大原簿記情報公務員専門学校・仙台工科大学専門学校・仙台デザイン専門学校)の在校生・卒業生がいる場合、入学後4月以降の前期授業料から50,000円を免除。 入学希望者本人が北社学園設置校の卒業生である場合、入学後4月以降の前期授業料から100,000円を免除。	入学手続金の支援	本人の4親等以内の親族(親・兄弟姉妹・おじ・おば)に同等に本学園設置専門学校(仙台医療福祉専門学校・仙台大原簿記情報公務員専門学校・仙台工科大学専門学校・仙台デザイン専門学校)の在校生・卒業生がいる場合、入学後4月以降の前期授業料から50,000円を免除。 入学希望者本人が北社学園設置校の卒業生である場合、入学後4月以降の前期授業料から100,000円を免除。	貸与奨学金	本人の4親等以内の親族(親・兄弟姉妹・おじ・おば)に同等に本学園設置専門学校(仙台医療福祉専門学校・仙台大原簿記情報公務員専門学校・仙台工科大学専門学校・仙台デザイン専門学校)の在校生・卒業生がいる場合、入学後4月以降の前期授業料から50,000円を免除。 入学希望者本人が北社学園設置校の卒業生である場合、入学後4月以降の前期授業料から100,000円を免除。		30万円を限度	地域の制限なし	教務部教務課			
日本赤十字東北看護大学	特待生制度A	入学後		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	看護学部看護学科(1年次) 一般入学試験・指定校推薦入試の成績が上位の者1名を対象に選考		免除・減免	看護学部看護学科(1年次) 一般入学試験・指定校推薦入試の成績が上位の者1名を対象に選考		1年間	2名	地域制限なし	入試・広報課	併用可	併用可	
	特待生制度B	在学中	2年生～4年生	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	2年～4年生の看護学部学生を対象 前年度の修得単位数が標準数を超え、かつ学業成績が上位の者4名を対象に選考		免除・減免	2年～4年生の看護学部学生を対象 前年度の修得単位数が標準数を超え、かつ学業成績が上位の者4名を対象に選考		1年間	4名	地域の制限なし	学務課	併用可	併用可	
東北公益文科大学	学費全額免除奨学生制度	その他	事前の申し込みや出願時のエントリーなどは不要	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免			免除・減免					入試事務室	併用可	併用可		
	特待生制度	その他	対象入試区分の受験者全員	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免			免除・減免					入試事務室	併用可	併用可		
	減免奨学生制度	学校出願時		その他	施設整備費全額(20万円)減免			免除・減免				入試事務室	併用可	併用可		
	入学金免除制度	学校出願時		入学金・授業料減免				免除・減免				入試事務室	併用可	併用可		
	海外短期語学留学奨学助成	在学中		留学費用支援制度				その他				入試事務室	併用可	併用可		
	兄弟・姉妹授業料等減免	入学手続時		入学金・授業料減免				免除・減免				入試事務室	併用可	併用可		
	優秀学生奨学金	在学中	1年生～3年生	その他				給付奨学金				入試事務室	併用可	併用可		

大学名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によって(4)対象学部・学部・資格・条件の内容に他の申請時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」 「その他」の具体的な内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的な内容	(4)対象学部・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金 対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併 用可否	
東北文科大学	入学前学業成績優秀者奨学生	入学手続き時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		本学への入学を確約する者で、入学選抜における、一般選抜【前期】合格者のうち成績上位5番目までの者を採用。	免除・減免	1～2年次 学納金の半額(子ども教育学科:543,500円、人間関係学科:526,000円)を免除。	1～2年次	各学科8名	地域の制限なし	総務課	併用可	併用不可	
	入学前スポーツ・文化・資格検定優秀者奨学生	学校出願時		入学金・授業料減免		総合選抜【A日程】、学校推薦型選抜の合格者のうち、調査書における全体の学習成績の状況が3.5以上の者で、次のいずれかに該当する者。 (1)スポーツまたは文化関係で全国大会に出場した者、地方大会に出場し4位以内に入賞した者 (2)選抜日以前の2年以内に実用英語技能検定2級相当以上(TOEICS20点以上(TOEIC SPテスト含む)、TOEFL iBT 92点以上)の資格を取得した者	免除・減免	入学金20万円	入学手続き時	若干名	地域の制限なし	総務課	併用可	併用不可	
	学業成績優秀者奨学生	入学後		特待生・成績優秀者		人物並びに学業成績が優秀であり、他の範だと認められるもの。 1～4年次 書類審査、面接	給付奨学金	30万円	1年間	各学年若干名	地域の制限なし	総務課	併用可	併用不可	
	スポーツ・文化優秀者奨学生	入学後		特待生・成績優秀者		人物並びにスポーツ・文化活動に優秀であり、スポーツ・文化の振興に寄与できると認められる者。 1年次 書類審査、面接 2～4年次 前年度の成績、実績書類審査、面接	給付奨学金	Aランク:30万円 Bランク:20万円	1年間	若干名	地域の制限なし	総務課	併用可	併用不可	
	家計急変・災害奨学生	その他	家計状況が急変し就学が困難になったとき	その他	学費負担者の死亡・疾病・失業等により家計状況が急変して就学が困難な者への経済的支援	1～4年次	貸与奨学金 免除・減免	種別により異なる(免除・貸与)				地域の制限なし	総務課	併用可	併用可
	海外研修活動奨励金制度	その他	指定する出願期間内	研修支援制度 留学費用支援制度		出願資格として下記に該当する者。 (1)東北文科大学人間科学部の学生 (2)海外研修活動への参加目的が明確な者で、人物並びに学業成績が優秀であり、他の範だと認められる者	給付奨学金	10万円～30万円			最大5名	地域の制限なし	国際センター	併用可	併用可
	海外短期語学研修活動奨励金制度	その他	指定する出願期間内	研修支援制度 留学費用支援制度		対象:本学が定める海外短期語学研修活動へ参加する学生。	給付奨学金	年間の限度額5万円。			年間5名	地域の制限なし	国際センター	併用可	併用可
	同窓会「輝」奨学生	その他	指定する出願期間内		用途を定めない経済的支援		本学に在学する本科学学生で、人物並びに成績が優秀であり、他の範だと認められる者で下記の①～④いずれかに該当する者。 ①兄弟姉妹で在籍している者 ②外国人留学生在で「留学金」を助成している者 ③給付奨学金の獲得後で経済的困難者 ④その他、奨学生として選出と認められる者	給付奨学金	10万円	1年間	若干名	地域の制限なし	総務課	併用可	併用可
医療衛生大学	特待生制度	学校出願時		特待生・成績優秀者		「大学入学共通テスト利用入試(1期)」及び「一般入試(期)」の成績上位者に対して、4年次(薬学部は6年次)の学費(授業料+施設拡充費)を半額免除する制度です。	免除・減免	4年次(薬学部は6年次)の学費(授業料+施設拡充費)を半額免除。 薬学部:6年次にかかる学費のうち、578万円免除 看護学部:4年次にかかる学費のうち、312万円免除 健康医療科学部:4年次にかかる学費のうち、342万円免除 心理学部:4年次にかかる学費のうち、216万円免除			2025(令和7)年度 大学入学共通テスト利用入試(1期) 免除者のうち、 薬学部 成績上位3名 看護学部看護学科 成績上位4名 健康医療科学部作業療法学科 成績上位2名 健康医療科学部理学療法学科 成績上位4名 心理学部臨床心理学 成績上位3名 2025(令和7)年度 一般入試(1期) 受験者のうち、 薬学部 成績上位3名 看護学部看護学科 成績上位4名 健康医療科学部作業療法学科 成績上位2名 健康医療科学部理学療法学科 成績上位4名 心理学部臨床心理学 成績上位3名 ※成績上位者が入学手続きを行わなかった場合の繰り上げはありません。	地域の制限なし	企画課	併用可	併用可
	学校推薦型選抜入試(特待指定校推薦方式)	学校出願時		特待生・成績優秀者		「学校推薦型選抜入試(特待指定校推薦方式)」の合格者に対して、1年次前期分の学費(授業料+施設拡充費)を免除する制度です。	免除・減免	1年次前期分の学費(授業料+施設拡充費)を免除する制度。 薬学部:1年次にかかる学費のうち、78万円免除 看護学部:1年次にかかる学費のうち、63万円免除 健康医療科学部:1年次にかかる学費のうち、63万円免除 心理学部:1年次にかかる学費のうち、60万円免除			2025(令和7)年度 学校推薦型選抜入試(特待指定校推薦方式)合格者 薬学部 6名 看護学部看護学科 8名 健康医療科学部作業療法学科 2名 健康医療科学部理学療法学科 8名 心理学部臨床心理学 6名	地域の制限なし	企画課	併用可	併用可
郡山女子大学	学校法人郡山開成学園創立者顕彰奨学金制度	その他		学費支援		大学・短大の全学年。 本学の建学の精神を理解し、特色に秀で、他の模範となる人物を育成することを目的に制度を発足。修業年数の期間、給付され、年度ごとに申請が必要。	給付奨学金	年額12万円 (月額1万円)		修業年数	年間20名	地域の制限なし	学生生活部	併用可	併用不可
	学校法人郡山開成学園郡山女子大学同窓会奨学金制度	入学後		学費支援		全学年が対象。1年次に入学した方で、三戦等以内に本学(大学・短大・附属高校)の卒業生がいる方で、成績優秀な方。	給付奨学金	年額10万円	1年間(年度ごとに申請)	2名(各学年)	地域の制限なし	学生生活部	併用可	併用不可	
	成績優良者奨学金制度	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		一般選抜及び大学入学共通テスト利用選抜の1期から3期までの受験者の成績上位者。 出願すると自動的にエントリーされる。	免除・減免	成績上位の順 ①=授業料全額免除 ②=授業料半額免除 ③=授業料4年間合計で100万円免除		免除期間は4年間、各学年進級時に継続審査を行う。	①生活科学科=4名以内 ②食物栄養学科=8名以内	地域の制限なし	教務部	併用可	併用不可
	「学校推薦型選抜」特別特待生・特待生	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		●特別特待生 ・評定平均値4.3以上の方 ・各学科・専攻2～4名程度 ・入学金および授業料の全額を免除 ●特待生 ・評定平均値4.0以上の方 ・各学科・専攻2～4名程度 ・入学金および授業料の半額を免除 授業料免除の期間は、所定の修業年限とする。	免除・減免	●特別特待生:入学金および授業料の全額を免除 ●特待生:入学金および授業料の半額を免除		授業料免除の期間は、所定の修業年限とする。	●特別特待生:各学科・専攻2～4名程度 ●特待生:各学科・専攻2～4名程度	地域の制限なし	入学事務・広報部	併用可	併用不可